

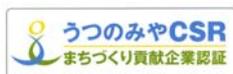
環境・CSR 報告書 2013

Environmental・CSR Report 2013

西鬼怒川の桜づつみ（栃木県宇都宮市白沢町）（4月）

栃木県知事許可(般-23)第 16033 号

KYORITSU ELECTRICAL MANUFACTURING INDUSTRY Co.,Ltd.



制御で
愉快だ
宇都宮
UTSUNOMIYA



(一社)日本配電制御システム工業会 JSIA 優良認定工場
(一社)公共建築協会評価書(盤類)取得工場
ISO9001・ISO14001 認証取得工場

株式会社 協立製作所

配電盤事業部・盤ドック事業部・防犯事業部

— 社長メッセージ —

—— 配電盤・制御盤メーカーとして社会に貢献できる企業へ ——

2006年1月にISO14001の認証を取得してから、地球環境問題への取り組みを定め、環境保全活動を積極的に推進してまいりました。ISO14001をはじめ、『ECOうつのみや21』認定（宇都宮商工会議所）、『エコキーパー事業所（★★★三ツ星）』認定（栃木県）を受けております。さらに2009年12月には、『マロニエECO事業所表彰』の「温室効果ガス削減部門」において特別賞を受賞し栃木県知事から表彰を受けました。

震災の影響により電力が心配された2011年の夏には、節電活動に全力で取り組み、使用電力量を昨年比で△70%超を達成し、宇都宮市長より『うつのみや節電大作戦』特別賞をいただき、2012年には弊社の節電活動に関してテレビ取材を受けました。

CSR活動においては、2009年11月に『宇都宮まちづくり貢献企業』に認定されております。2010年2月には『宇都宮市雇用優良事業所表彰』において優秀賞を受賞し、同年に「日光杉並木オーナー制度」に賛同し、日光杉並木オーナー（2本）となっております。2012年には日本赤十字社様からの金色有功章の受章や宮城県石巻市への災害ボランティア活動など、より幅広く活動を推進しています。

製造業としての製品品質はもちろんのこと、地球環境にもやさしい企業活動を続け、自動制御盤・配電盤・監視制御装置の設計・製造を通し、国家・社会に貢献できる企業をめざし、より一層努力してまいります。皆様方の一層の御支援・御指導をお願い申し上げます。

平成25年8月吉日
株式会社協立製作所
代表取締役社長 大谷津敏之



— 目次 —

1. 環境報告

- (1) 環境方針
- (2) 事業活動により環境に与える影響
- (3) 品質・環境管理体制
- (4) 平成24年度の環境活動目標
- (5) 廃棄物削減を目的としたリサイクル推進
- (6) 推移グラフ ①事務用紙使用量 (7年間) 売上高ベース・量ベース
②一般廃棄物排出量 (7年間) 売上高ベース・量ベース
③CO₂排出量 (7年間) 売上高ベース・量ベース
- (7) とちぎテレビ「節電の夏到来」取材 —節電対策特集—
- (8) 熱中症対策の実施 —『熱中症予報』掲示板・対策用飲料・かき氷—
- (9) 禁煙努力賞の伝達(人的環境への配慮) —各個人の健康管理—
- (10) 社外への改善提案の発信
 - 1) 環境・CSR報告書の作成・公開
 - 2) 環境マネジメントシステムの多面的導入
- (11) 今後の環境活動目標

— 目次 —

2. CSR 報告

(1) 品質

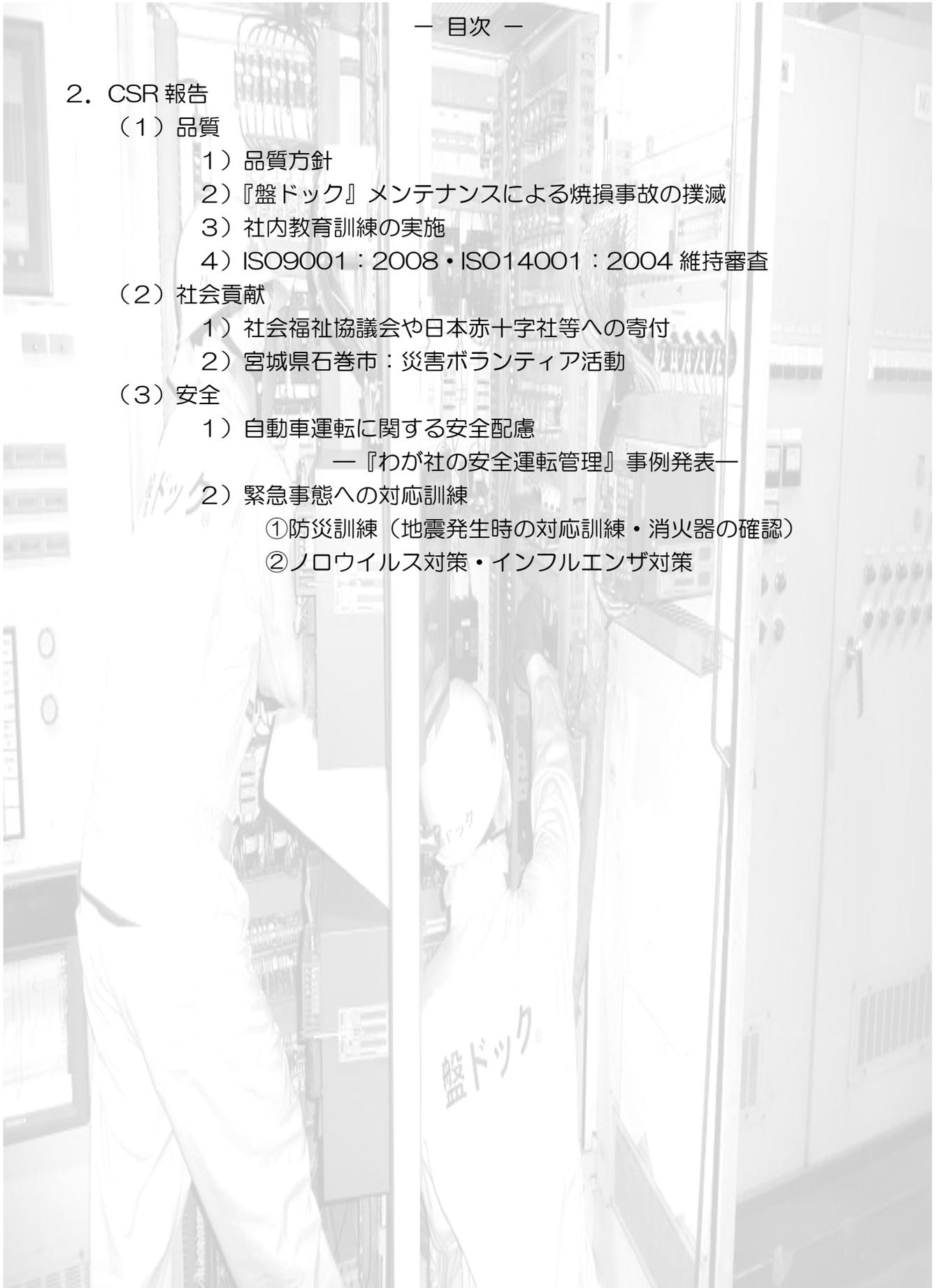
- 1) 品質方針
- 2) 『盤ドック』メンテナンスによる焼損事故の撲滅
- 3) 社内教育訓練の実施
- 4) ISO9001：2008・ISO14001：2004 維持審査

(2) 社会貢献

- 1) 社会福祉協議会や日本赤十字社等への寄付
- 2) 宮城県石巻市：災害ボランティア活動

(3) 安全

- 1) 自動車運転に関する安全配慮
— 『わが社の安全運転管理』事例発表—
- 2) 緊急事態への対応訓練
 - ①防災訓練（地震発生時の対応訓練・消火器の確認）
 - ②ノロウイルス対策・インフルエンザ対策



環境報告

(1) 環境方針 —クリーンで地球環境にやさしい配電盤づくりをめざします—



弊社では、配電盤・制御盤の設計・製造活動をおこなうにあたり、品質・環境マネジメントシステムを設けています。

品質・環境方針を定め、品質・環境マネジメントシステムの継続的改善を推進することにより、より地球環境にやさしい配電盤づくりをめざしています。

品質・環境方針

《基本理念》

1. 私達はおお客様の要求に適合する製品を提供することにより、お客様の信頼とご満足を追求め続けます。
2. 私達はクリーンな地球環境との共生を人類共通の課題と認識し、企業活動を通し安心できる社会と環境づくりに貢献します。

《基本方針》

1. ISO9001・ISO14001に基づく品質・環境マネジメントシステムを構築し、その要求事項の適合と有効性の継続的な改善を行います。
2. 法規制及び利害関係者の要求事項を順守し、当社のマネジメントシステムに従い行動します。
3. 一人ひとりがお客様の視点にたつて、制御盤・配電盤及び監視制御装置の品質向上を目指します。
4. 省資源・省エネルギー活動を推進し、廃棄物の削減と資源の有効利用に努めます。
5. 有害物質の使用を削減し、汚染の予防に努めます。
6. 二酸化炭素の発生量を削減し、地球温暖化防止に努めます。
7. この方針は定期的にレビューし、日々変化する現況を適時反映させます。

2011年10月1日

株式会社 協立製作所

代表取締役 大谷津敏之

(2) 事業活動により環境に与える影響

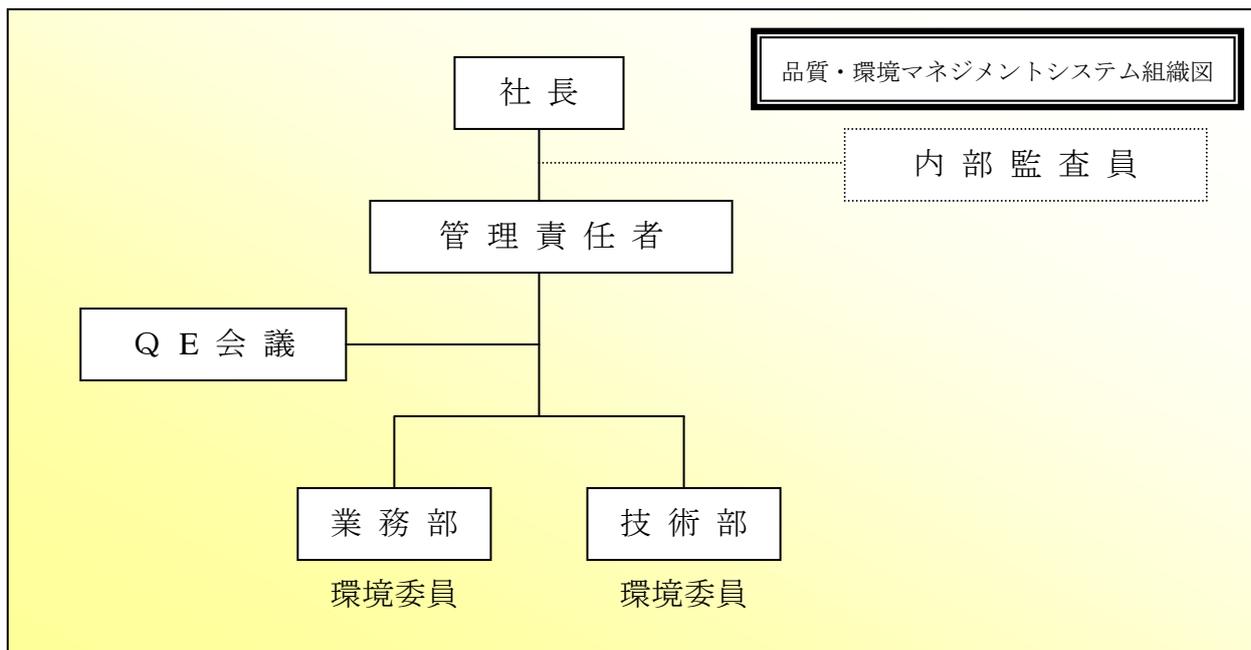
弊社は、制御盤、配電盤および監視制御装置の設計・製造を通し、お客様の一品毎の設計・製造のニーズに継続的に応えています。この事業活動のあらゆる段階における環境負荷の把握およびその低減を図るために様々な環境活動を推進しています。

環境に与える影響（OUTPUT）の要因になるもの（INPUT）として、生産活動における燃料や電気等のエネルギーの消費、部品の梱包材等の廃棄物、製品の設計段階および事務処理で発生するコピー用紙が主に挙げられます。これらのINPUTを効率的に活用し全体の使用量を削減するための活動を積極的に行っています。

この活動を推進していくことにより、大気汚染、廃棄物の排出の低減を図っています。

(3) 品質・環境管理体制

弊社では効果的かつ効率的な品質・環境マネジメントシステムの運用を図るために、有効な組織を構築し、役割や責任および権限を明確にしています。



内部環境監査員を置き、定期的に環境内部監査を行うことにより、環境マネジメントシステムの運用が効果的かつ効率的に働いているかどうかを評価しています。

また、定期に開催する品質および環境のマネジメントシステムに関する会議（QE会議：平成24年度は8回開催・平成25年度は8回開催予定）を通して、組織運営上の情報を共有化し、目標達成の有効性の確保に努めています。

さらに、環境マネジメントシステムの実行にあたり、社員一人ひとりの意識向上と環境に対する知識の習得のため、教育訓練を行っています。

(4) 平成24年度の環境活動目標

項目	目標	具体的な取組内容
省資源	一般廃棄物の削減	一般廃棄物の一部を資源ごみとしてリサイクル（分別の徹底）
地球温暖化防止	廃棄物焼却・燃料及び電気の消費により発生するCO ₂ の削減	<ul style="list-style-type: none"> ・電気・燃料使用量の削減 ・焼却する廃棄物の削減
<ul style="list-style-type: none"> ・震災による環境影響への対応 ・プラスの環境影響 	<ul style="list-style-type: none"> ・震災の影響からの原状回復および廃棄物の適切な処理 ・社外へ改善提案の発信 	<ul style="list-style-type: none"> ・震災被害に遭った建物等の復旧および震災により発生した廃棄物すべてのマニフェスト管理 ・取引先等への環境に関する改善提案

(5) 廃棄物削減を目的としたリサイクル推進

弊社では、製品の設計や業務活動においてコピー用紙を使用しており、製品を製造する過程で部品の梱包材等の一般廃棄物を排出しています。この結果、これら一般廃棄物の焼却および事業活動の展開を通して二酸化炭素が排出されています。貴重な資源を有効活用し今後の地球環境に大きく関わる二酸化炭素の排出を削減するためには、事業活動におけるリデュース、リユースおよびリサイクルの取り組みが重要であると認識し、

■【省資源】として《一般廃棄物の一部を資源ごみとしてリサイクル（分別の徹底）》

■【地球温暖化防止】として《電気・燃料使用量の削減焼却する廃棄物の削減》

■【震災による環境影響への対応】として《震災被害に遭った建物等の復旧および震災により発生した廃棄物すべてのマニフェスト管理》

■【プラスの環境影響】として《取引先等への環境に関する改善提案》

を24年度に取り組む内容とし、

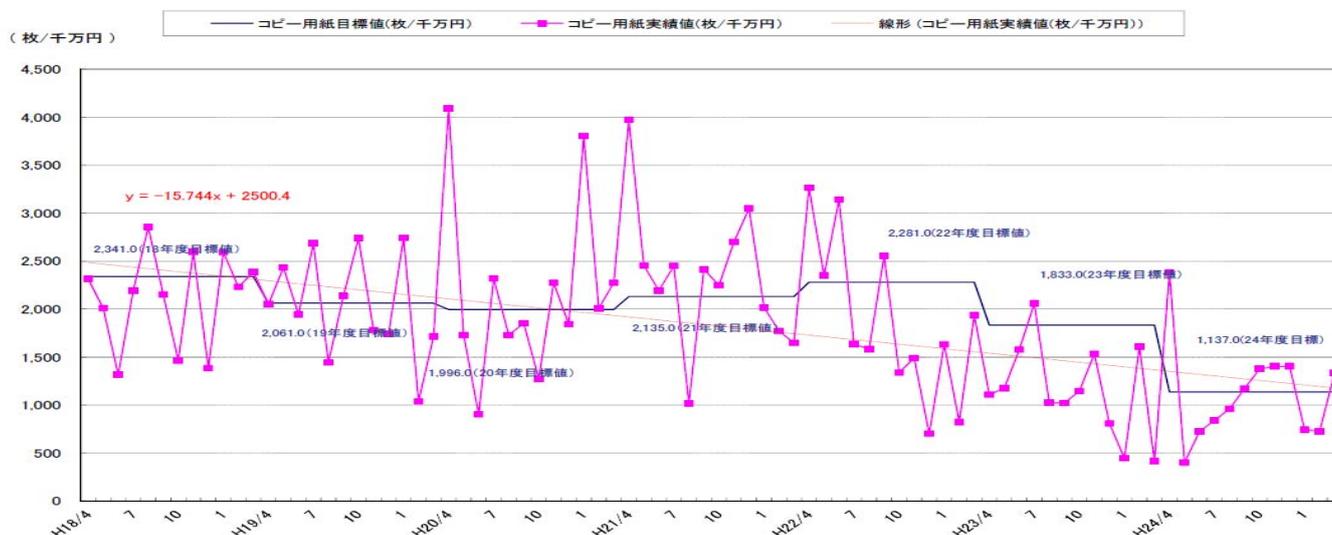
- ①一般廃棄物の削減
- ②廃棄物焼却・燃料及び電気の消費により発生するCO₂の削減
- ③震災の影響からの原状回復および廃棄物の適切な処理
- ④社外へ改善提案の発信

を目指し活動してきました。

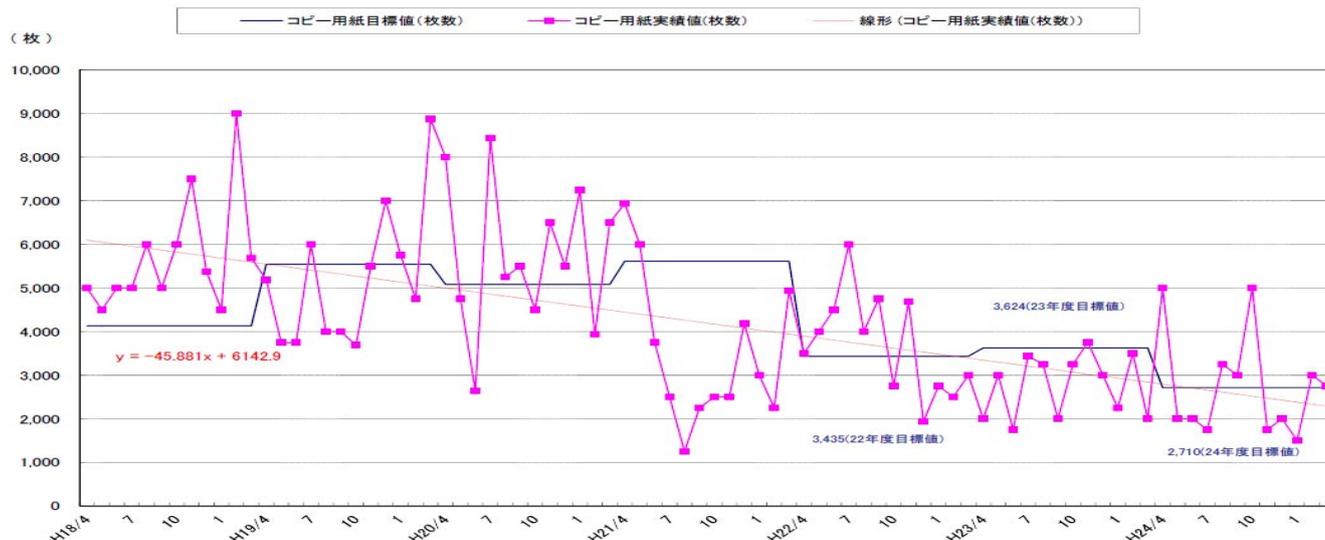
この結果、①一般廃棄物は前年度対比で排出量ベースにおいては78.5%減少・売上高原単位においても73.2%減少、②CO₂は前年度対比で排出量ベースにおいては3.1%減少し、売上高原単位において6.3%増加しました。また、④社外への改善提案の発信として、「とちぎテレビ『節電の夏到来』取材対応」・「環境・CSR報告書2011・2012」の作成・公開・「『わが社の安全運転管理』事例発表」などを通して実現することができました。

(6) 推移グラフ（事務用紙使用量・一般廃棄物排出量・CO₂ 排出量）

コピー用紙使用量(7年間比較)



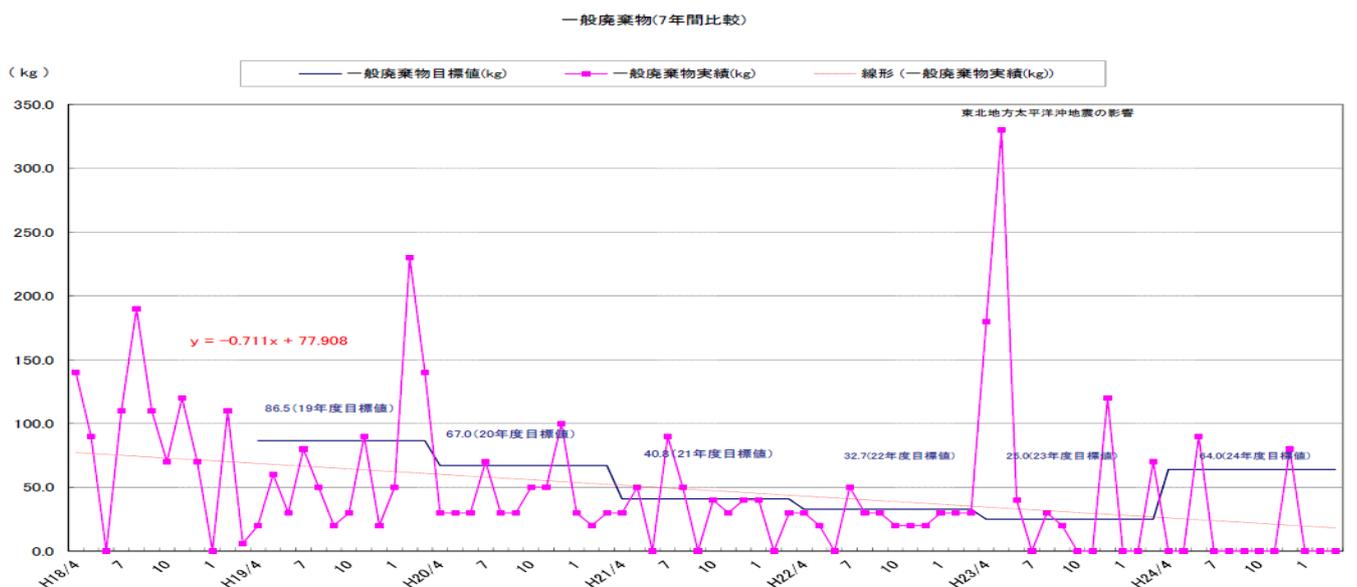
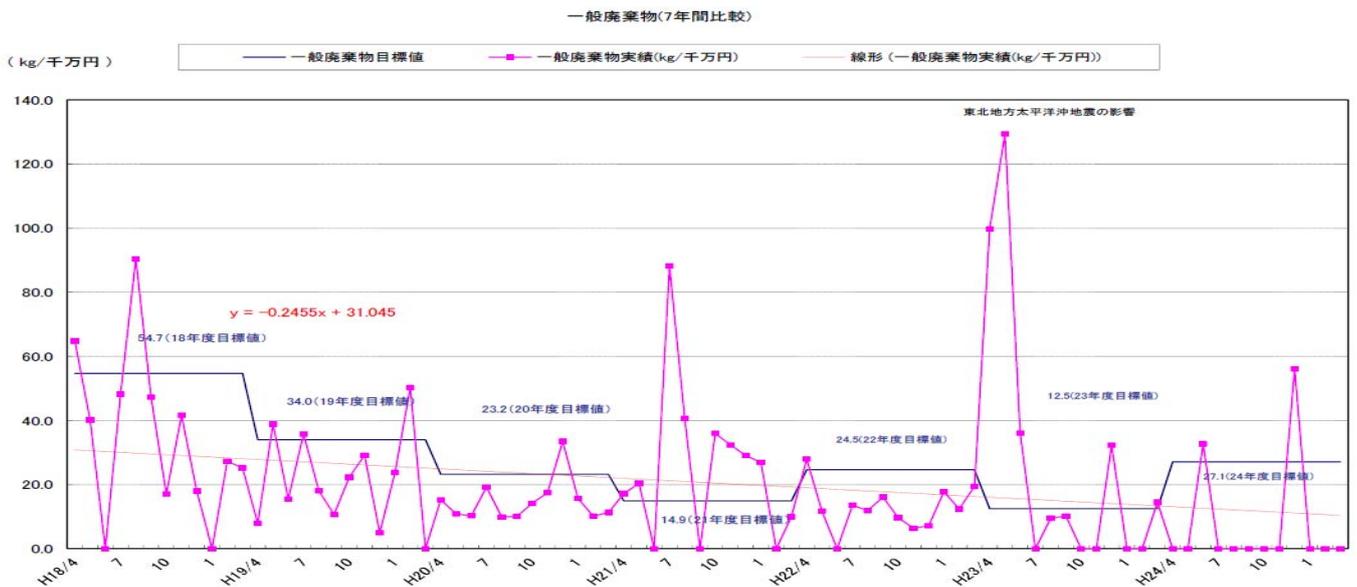
コピー用紙使用量(7年間比較)



事務用紙使用量の推移

直近7年間の事務用紙使用量の推移のグラフです。反故紙の使用や両面印刷の励行により、近年まで事務用紙の使用量を減少させることができました。

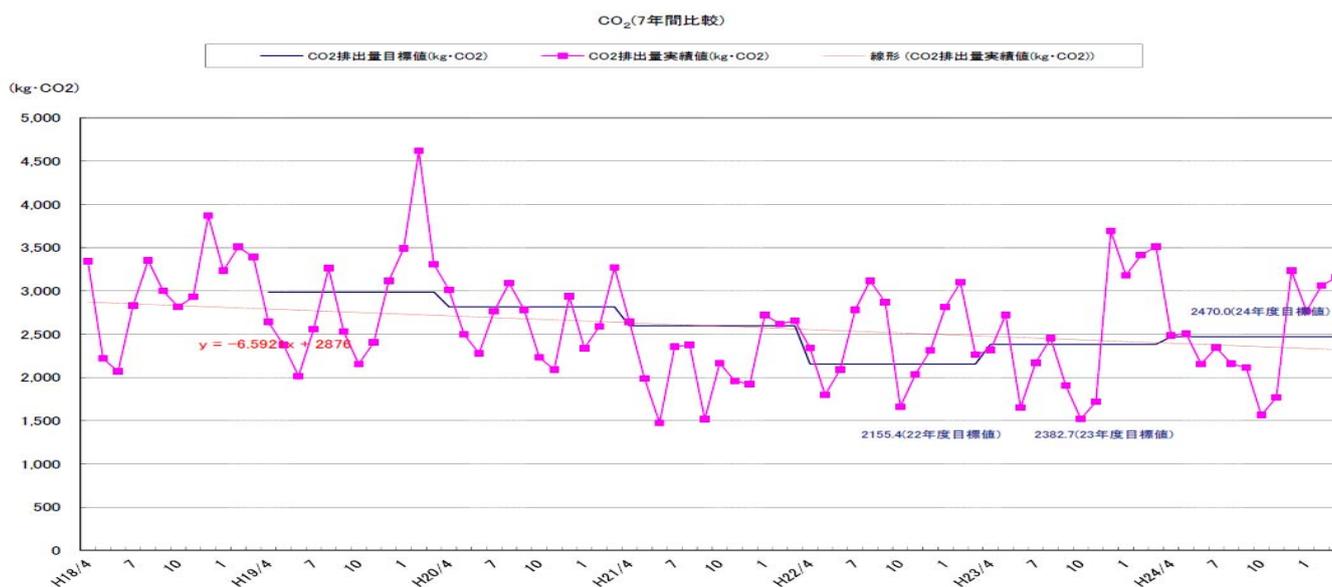
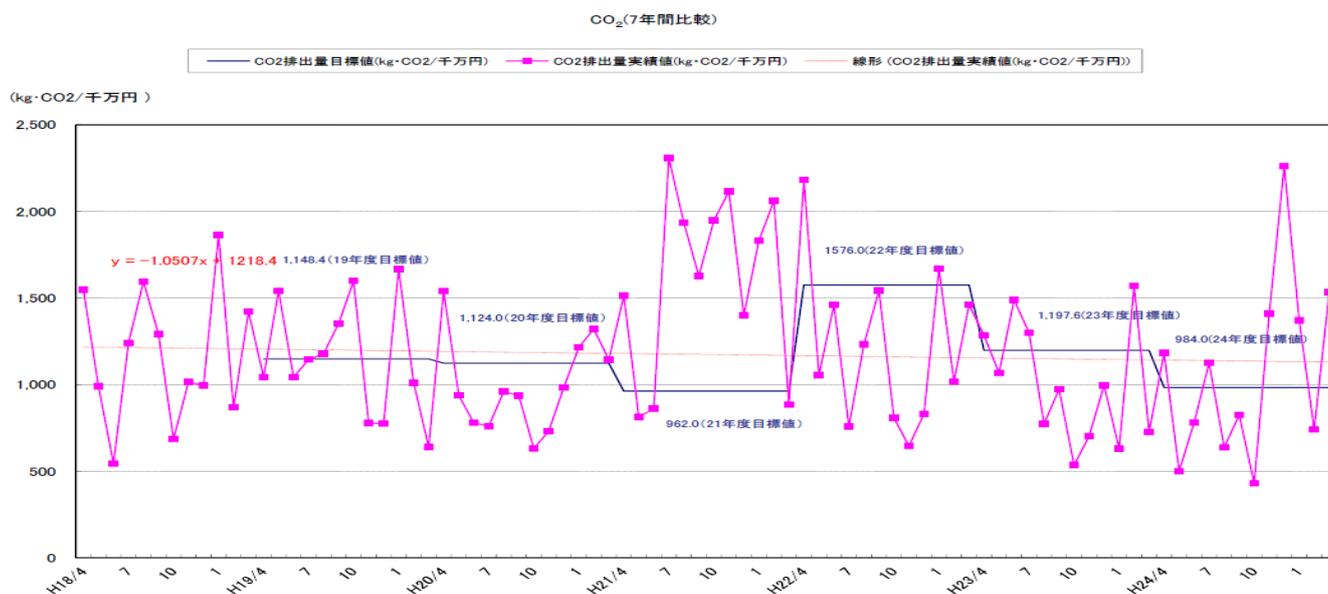
下段のグラフは、枚数単位にもとづく7カ年の推移です。震災からの復興需要もあり大手工場での設備投資が増加し、弊社でも製品受注量が増加しました。その結果、事務用紙の使用量は前年に比べ増加しましたが、反故紙の徹底利用により事務用紙使用量を抑えることができました。上段のグラフは、売上高原単位にもとづく7年の推移です。前年と比較して原単位使用量が低下していることが分かります。



一般廃棄物の排出量の推移

直近7年間にわたる一般廃棄物の排出量の推移のグラフです。

一般廃棄物は紙・布・木屑で構成されています7年間の間において時間が経過するにたが、排出量が大幅に抑制されていることがわかります。これは、一般廃棄物の一部(ダンボール・厚紙)としていたものを「資源ごみ」としてリサイクル利用に転用したことや、事務用紙の使用方法に関して、反故紙の利用や両面印刷の励行を実施しているため、事務用紙の排出量が抑えられているためです。さらに資源ごみの分別徹底をおこない、新聞紙・ダンボールなどを「有価物」として転用できるようになったため、最近では一般廃棄物の排出量が「0(ゼロ)」となる月が多くなっています。



二酸化炭素の排出量の推移

直近7年間にわたる二酸化炭素の排出量の推移のグラフです。

二酸化炭素の排出は、主に自動車燃料の消費・電気エネルギーの消費で構成されています。下段のグラフはCO₂の排出量ベースのグラフです。2011年の地震により建物が半壊の被害に遭い、大規模な補修を行いました。それに伴い空調設備の入れ替えを実施したことによる建物環境の変化を原因とした冬季暖房の電力消費が上昇しております。全体的には緩やかな抑制傾向にあります。新たに冬季の節電対策が必要になることが読み取れます。暖房以外では、エコドライブ等の実施による燃費の向上や事務所および工場の照明等の電気を用いる設備について省エネルギー活動を積極的に実施しているため、二酸化炭素の排出量を抑えることができています。

(7) とちぎテレビ「節電の夏到来」取材 一節電対策特集一

《とちぎテレビ『節電対策特集』》

於) 株式会社協立製作所 工場および事務所

取材日：2012/05/31

こちらのURL からご覧になれます → <http://bcove.me/cp9vnk45>

放映日：2012/05/31・06/01



節電について取材を受ける弊社代表

「節電対策実施企業としてテレビ取材

とちぎテレビ様の「節電の夏到来」節電対策特集において、弊社が宇都宮市の企業として節電対策の取材を受けました。(株)協立製作所では2005年のISO14001取得以前から節電を徹底してきました。2011年12月には『うつのみや節電大作戦』に参加し特別賞を受賞し、宇都宮市長より表彰を受けました。その節電活動に対する取材依頼をとちぎテレビ様より受け、弊社代表が取材に応じました。弊社の節電活動と夏の対策に向けた新たな試みも紹介されました。



節電採光のため大きな窓を採用した工場内



屋根にも採光設計が考慮されており、昼間は照明が不要です



仕事の合間に試験的に製作した社長手作りの電力モニタ



工場内の照明やエアコンの消費電力を計測しています



現在の消費電力がリアルタイムで表示される電光掲示板



節電以外に思わぬ副次的な効果も！?

取材後には、電力量と料金がリアルタイムで把握できる社長手作りの電力モニタについて早速のお問い合わせやお取引依頼のご連絡をいただきました。

(8) 熱中症対策の実施 — 『熱中症予報』 掲示板・対策用飲料・かき氷 —

平成 24 年 6 月～平成 24 年 9 月

於) (株)協立製作所 工場内および作業現場

株式会社協立製作所では夏期の節電対策とともに熱中症対策もおこなっております。工場内ではエアコンや扇風機・サーキュレーター・ブラインド等の空調設備関係による熱中症の予防をはじめ、『本日の熱中症予報』を掲示し、予想最高温度・予想最高湿度と危険レベルを表示して作業場や現場における熱中症に対する注意を毎日の朝礼で喚起しています。



毎朝、『熱中症予報』掲示板で「温度」・「湿度」・「警戒レベル(1～5)」を数字や図でわかりやすく表示し、注意を呼びかけています。



作業現場での熱中症対策飲料です。作業現場に行くときに、氷の入ったクーラーボックスとともに持参し、熱中症対策を行っています。



社内では「かき氷」が食べ放題です。熱中症対策としての利用だけでなく、夏季の休憩時には最適です。

現場作業用にはポカリスエットを常備し、作業現場に持参させています。さらに社内ではかき氷をいつでも食べられるように、製氷機とかき氷機を設置しています。

これからも、(株)協立製作所は、労働安全衛生と各個人の健康管理に配慮し、配電盤・制御盤の設計・製造を通して、国家・社会に貢献できる企業を目指します。

(9) 禁煙努力賞の伝達(人的環境への配慮) —各個人の健康管理—

表彰日：2012/07/28

於) (株)協立製作所 第4回QE会議内

株式会社協立製作所ではISO14001の環境マネジメントシステムを導入しています。弊社では自然環境に対する負荷の低減のみならず、人間環境への影響として、毎日の体調管理をはじめ定期的なスポーツ大会やマラソン大会への参加などを通し個人の健康管理にも注意を促しています。今回は6月5日の「世界環境デー」を基準日として、禁煙努力を継続しているものを支援し、表彰を行ないました。



禁煙優秀賞の表彰状



副賞の記念品



社長からの表彰伝達



副賞も内容がそれぞれ違います

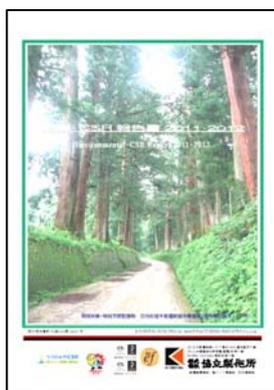
今回の該当部門は、①禁煙最優秀賞（禁煙継続20年以上）・②禁煙優秀賞（禁煙継続10年以上）・③禁煙継続賞（禁煙継続3年以上）・④禁煙努力賞（禁煙継続1年以上）の4部門でした。

(株)協立製作所は、環境マネジメントシステムにもとづき、各個人の健康管理に配慮し、配電盤・制御盤の設計・製造を通して、国家・社会に貢献できる企業を目指します。

(10) 社外への改善提案の発信

社内に関する環境活動に留まらず、プラスの環境影響を及ぼすことができるように、社外へ環境情報の公開や改善提案の発信(取引先等への環境に関する改善提案)を行っています。このため、弊社の環境活動情報を公開し社外とのコミュニケーションを活発にするため、環境・CSR報告書の作成・公開しています。また外部からの情報をより早く入手するため、第三者による環境に関する外部審査を複数受けています。

1) 環境・CSR報告書の作成・公開



「環境・CSR報告書 2011・2012」の抜粋

弊社では、2006年にISO14001を認証取得してから、年1回環境報告書を作成しています。2008年度の報告からは、弊社ウェブページでも公開しており、どなたでも閲覧できるようになっています。



2) 環境マネジメントシステムの多面的導入

弊社では、『環境にやさしい配電盤づくり』をめざし、環境マネジメントシステムを多面的に導入しています。外部からの審査により客観的な環境マネジメントシステムを構築・運用しています。



ISO14001 認定証 (UKAS)



エコキーパー事業所認定 3つ星 (栃木県)



ECO うつのみや21 認定証 (宇都宮商工会議所)

- 2005年度にISO14001 (UKAS) 認証取得
- 2008年度にECO うつのみや21 (事業所版環境ISO) (宇都宮商工会議所) 認証取得
- 2009年度にエコキーパー事業所 (栃木県) 認証取得

(11) 今後の環境活動目標

弊社では、今後の環境活動目標として

- 一般廃棄物の削減（一般廃棄物の一部を資源ごみとしてリサイクル）
- 地球温暖化防止（CO₂の削減/電気・燃料の使用の効率化・使用量の削減）
- 社外への改善提案の発信

を昨年に引き続き掲げています。

「社外への改善提案の発信」に関しましては、環境・CSR 報告書の内容充実や、宇都宮市や栃木県など公共の機関が展開する活動への積極的参加など、社外に対してもプラスの環境影響を与えることができる行動を率先して実施していきます。

このように「社外への改善提案の発信」を積極的におこない、クリーンな地球環境との共生をめざし、企業活動を通し安心できる社会と環境づくりに貢献できるよう努力していきたいと思っております。

今後とも、弊社における環境への取り組みをご理解いただくとともに一層のご支援をお願いいたします。

CSR 報告



(1) 品質

1) 品質方針 — 徹底した品質管理と高い技術力で 信頼される製品づくりをめざします —



弊社では、顧客満足の向上と安心できる環境づくりをめざし、品質・環境マネジメントシステムの改善を継続的に推進することにより、社会貢献するために、品質方針と環境方針を定めています。

当社は、品質マネジメントシステムの継続的改善を推進するため、複数の外部審査を受けています（ISO9001、(社)日本配電制御システム工業会 JSIA 優良工場認定審査、(社)公共建築協会/電気設備機材等評価書（盤類/制御盤）、栃木県商工会連合会 商工会認証システムなど）。

品質・環境方針

《基本理念》

1. 私達はおお客様の要求に適合する製品を提供することにより、お客様の信頼とご満足を追求め続けます。
2. 私達はクリーンな地球環境との共生を人類共通の課題と認識し、企業活動を通し安心できる社会と環境づくりに貢献します。

《基本方針》

1. ISO9001・ISO14001に基づく品質・環境マネジメントシステムを構築し、その要求事項の適合と有効性の継続的な改善を行います。
2. 法規制及び利害関係者の要求事項を順守し、当社のマネジメントシステムに従い行動します。
3. 一人ひとりがおお客様の視点にたつて、制御盤・配電盤及び監視制御装置の品質向上を目指します。
4. 省資源・省エネルギー活動を推進し、廃棄物の削減と資源の有効利用に努めます。
5. 有害物質の使用を削減し、汚染の予防に努めます。
6. 二酸化炭素の発生量を削減し、地球温暖化防止に努めます。
7. この方針は定期的にレビューし、日々変化する現況を適時反映させます。

2011年10月1日

株式会社 協立製作所

代表取締役 大谷津敏之

2) 『盤ドック』メンテナンスによる焼損事故の撲滅

締付不良による焼損事故を撲滅することは、配電盤・制御盤メーカーとしての社会的責任と認識し、配電盤の熱画像による過熱箇所診断サービス『盤ドック』(商標登録番号:第5241322号)のメンテナンス業務をおこなっています。

『盤ドック』とは？

熱画像カメラ(サーモグラフィカメラ)を用いて配電盤および高圧キュービクル等の充電部の電気回路の**異常点**を発見する**非破壊検査**です。

締付不良・ネジの緩み等を原因とした**異常昇温による焼損事故**や事故の波及による**工場設備の稼働停止等**を未然に防ぐことに効果的です。

展示会でも大好評でした

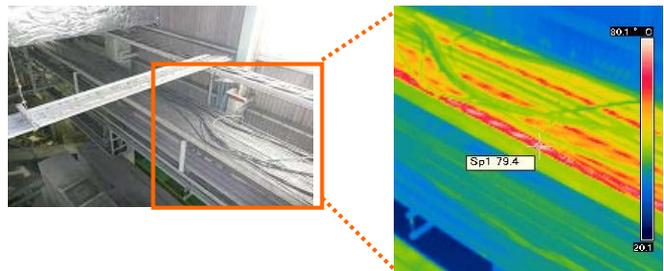


『盤ドック』展示会出展
2012年11月13日(株足利銀行主催)
『ものづくり企業展示会・商談会2012』
マロニエプラザ大展示場にて



『盤ドック』案内用リーフレット

配電盤以外の箇所にも有効です



ケーブルラックの温度です(冬期で最高箇所79.4°Cでした)。このように配電盤以外の箇所にも応用できます。



制御盤メーカースタッフによる専門的な検査です



『盤ドック』商標登録証

3) 社内教育訓練の実施



QE(品質・環境)会議

2012年度は全8回実施



圧着工具の取扱・管理について

2012年7月28日



玉掛けの業務に係る特別の教育
クレーンの運転の業務に係る特別の教育

2012年11月11日~18日



玉掛け作業の実務教育と訓練



社内設備(換気扇)を用いた回路設計の作成練習



組織を構成する従業員個人の技術・能力の向上をより重視し、社内での品質教育訓練を数多く実施しています。また、資格取得推進制度を設け、受験料・交通費等を会社が全額負担し、各個人の技術向上を後援しています。

取得公的資格の一部

- 1級電気工事施工管理技士
- 1級配電・制御盤組立技能士
- 1級配電制御システム検査技士
- 1級配電・制御盤電気製図技能士
- 1級電気シールド制御技能士
- 第3種電気主任技術者
- 2級管工事施工管理技士
- 第1種電気工事士
- 第2種電気工事士
- 2級配電・制御盤組立技能士
- 2級配電制御システム検査技士
- 2級配電・制御盤電気製図技能士
- 2級電気シールド制御技能士
- マイクロソルダリングオペレーター技術士
- 防犯設備士
- その他各種技能講習や特別教育など

4) ISO9001：2008・ISO14001：2004 維持審査

2012年12月07日

DAS ジャパン (UKAS) による ISO9001 & ISO14001 の統合サーベイランスを受審しました。弊社は ISO9001 取得してから 13 年目、ISO14001 を取得してから 8 年目を迎えました。



審査でも書類から電子的表示による説明へ

経営者および管理責任者、各グループリーダー
(営業・購買・総務・設計・製造・品質保証)
が参加して実施した統合サーベイランス
《弊社会議室にて》



工場内作業者へ質問する審査員



廃棄物の保存管理の確認
(廃プラ・ダンボール・一般廃棄物など)



クロージング・ミーティング



当社が取得している品質マネジメントシステムの認証マーク

当社が取得している環境マネジメントシステムの認証マーク

クロージング・ミーティングの最中に宮城県沖で震度 5 強の地震が発生し全員の携帯電話で緊急地震速報が鳴り出しましたが、日ごろから緊急時に対応する準備をしているため冷静に対処できました。

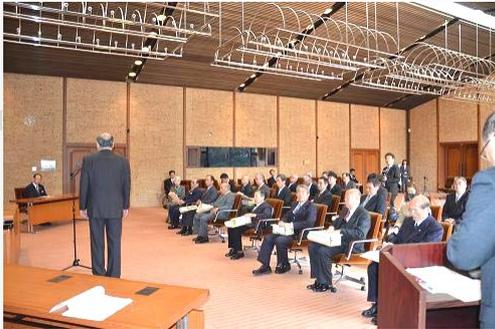
品質および環境の両面にわたり数々のご指摘や改善の機会を与えていただきました。この結果、より効果的かつ効率的なシステム構築へステップアップすることができました。

127

(2) 社会貢献

1) 社会福祉協議会や日本赤十字社等への寄付

2012年11月22日



受章会場風景（栃木県公館大会議室）



日本赤十字社栃木県副支部長より
金色有功章を受章する協立製作所代表

賛助会員として、毎年、宇都宮市社会福祉協議会に『社会福祉協議会賛助会員会費』を協力しています。この会費は宇都宮市における地域福祉活動やボランティア活動推進に利用されます。また、弊社が赤十字事業の進展に貢献をしたことが認められ、その功労に対する感謝の意が表され、日本赤十字社より金色有功章が贈られました。



受章者の記念撮影



受領した金色有功章と協立製作所代表



受領した金色有功章（楯・表札・徽章）

これからも株式会社協立製作所は、弊社の理念にもとづき、事業とCSR活動を一体化して進めていきます。より多くの方々に役立つように、企業の社会的責任を果たし、配電盤・制御盤の設計・製造を通して、国家・社会に貢献できる企業を目指します。

2) 宮城県石巻市：災害ボランティア活動

2012年11月23～24日

弊社の所属団体である「うつのみや市商工会青年部」を通して、宮城県石巻市での災害ボランティア活動に参加協力をしました。今回の活動は、震災で津波の被害に遭われた被災者の新居への引越のお手伝いでした。



被災者とボランティア活動参加者の連絡を取り次いでいただいた「石巻市社会福祉協議会 災害復興支援対策課」



津波の被害に遭った被災者の引越し作業を手伝う「うつのみや市商工会青年部」



宿泊先の民宿の背景です。津波により流された堆積物がそのままです。民宿を営業しているご主人も被災者で、「相当の被害を受けたがボランティア活動を行う若者たちに宿を提供するために営業を続けている」とのことでした。



活動が終わってからは、南三陸方面をまわってから帰路につきました。写真は「南三陸さんさん商店街」です。地元の人のお話しで「土壌が海水の塩分にやられて花が咲かなくなってしまった」という言葉が印象的でした。

弊社も震災で工場建物が半壊する被害に遭いましたが、津波による被害は比較にならないものでした。ボランティア活動に参加する人も少しずつ減少していると社会福祉協議会の方が話されていました。大規模な仮設住宅へのボランティア活動参加者は多いが小規模なところへは人が集まらないようです。当初は瓦礫処理活動がメインでしたが、必要とされている活動も徐々に変化してきています。微力ではありますが、これからも何らかの形で弊社も復興活動に参加していきたいと思えます。

(3) 安全

1) 自動車運転に関する安全配慮 — 『わが社の安全運転管理』 事例発表 —

2012年11月6日

一般社団法人栃木県安全運転管理者協議会様より、弊社に安全運転管理者等法定講習会での『わが社の安全運転管理』事例発表の講師派遣のご依頼があり、弊社の安全運転管理者による協立製作所『わが社の安全運転管理』事例発表を宇都宮市文化会館で行いました。



『わが社の安全運転管理』事例発表



安全運転管理での施策を発表する弊社安全運転管理者

ドライブレコーダーの全車両設置やSDカード・運転記録証明書の活用、従業員全員での車両点検や3S運動推進・エコドライブ(燃費計測・エコタイヤへの変更など)、QE会議(品質と環境に関する会議)での安全運転啓蒙DVD視聴・消防署での応急手当講習(AEDの使用方法の習得)の受講など弊社で実施している安全運転管理をご紹介します。



毎年全従業員に配付するSDカード



各社用車に設置してあるドライブレコーダー



白い軽自動車の急な割り込みに対して急ブレーキで対応したためにドライブレコーダーに記録された事例



「交通安全教育推進センター事業所」の委嘱状および表彰状

(株)協立製作所は、安全運転管理を徹底し交通安全に最善の努力をおこない、配電盤・制御盤の設計・製造を通し、国家・社会に貢献できる企業を目指します。

2) 緊急事態への対応訓練

①防災訓練（地震発生時の対応訓練・消火器の確認）

2012年11月12日

毎年、冬期を迎える時期に、防災訓練を実施しています。地震発生時の対応や落下物の確認、制御盤の転倒防止対策などを確認しました。そのほか、消火器位置の確認と有効使用期限のチェックを行ないました。



1 F 作業場および2F 事務所での避難



1 F 階段下等の確認



1 F 工場内の落下物の確認



制御盤のスリングによる転倒防止策



消火器位置の確認・使用期限確認

②ノロウイルス対策・インフルエンザ対策



冬季にはインフルエンザやノロウイルスなど健康を害する環境への対策をおこなっています。基本は「手洗い・うがい」の徹底ですが、そのほか、アルコール消毒・安定化二酸化塩素・二酸化塩素液などの消毒剤を常備して衛生環境に配慮しています。



<http://www.kyoritsu-ss.com>

発行元

株式会社 協立製作所 環境・CSR 委員会

2013 年 8 月発行

この「環境・CSR 報告書 2013」は弊社ホームページでも御覧いただけます

お問い合わせ等はこちらまでお願いします

〒329-1102 栃木県宇都宮市白沢町 1825-4

TEL 028-673-6331(代) FAX028-673-6333

URL : <http://www.kyoritsu-ss.com>

e-mail : kyoritsu@dream.com